

①全国統一指標・地域独自指標の目標達成に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ 全国統一指標・地域独自指標の目標達成に向けた取り組み

- ・ 県部会(R8.8頃開催予定)、WG(R8.10頃開催予定)にて、指標の実績値をフォローアップ。

◆ 発注関係事務相談キャラバン(2巡目)の実施

- ・ 2巡目は、「施工時期の平準化」(「さしすせそ」の活用)の更なる推進を図ることを重点的に実施。
- ・ 令和8年度は、概ね人口3万人未満の自治体を対象として訪問予定(継続・2巡目完了予定)。

◆ 発注見通し(統合版)の公表(継続)

- ・ 【工事・業務】「公表基準日」を各月15日、30日に設定して公表(四半期ごとの当該月に各2回)。
- ・ 【中長期】市町村への公表拡大。公表が可能な機関から段階的に実施。

②建設業における休日確保に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ 週休2日工事の浸透・定着

- ・ 週休2日工事への取り組み状況
発注件数割合(週休2日対象工事発注件数(公告等)/全発注工事件数(公告等)) (継続)

◆ 週休2日工事の統一的な取り組み

- ・ 「週休2日を含む 多様な働き方」による週休2日の確保

③ダンピング対策に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ ダンピング対策に向けた取り組みを「新たな地域独自指標」に追加

- ダンピング対策の更なる推進のため、「制度の導入状況」「設定割合」を新たな「地域独自指標」に令和8年度から追加(全国統一指標の調査は継続)。
- 現在の独自アンケート調査項目に設定割合(件数調査)の項目を追加。
- 導入状況の調査項目(制度導入の有無、適用モデル)は継続。
- 調査は「低入札価格調査制度」と「最低制限価格制度」を分けて実施。